

※記入例		患者情報		記載日: 2024 年 10 月 1 日	
ふりがな 氏名	きにゅう れい 記入 例		生年月日	1994 年 9 月 1 日 (30 歳)	
身長 / 体重	160 cm / 53 kg (10/1 時点)		血液型	(A) 型 RH (+)	
キーパーソン	夫		ケアギバー	夫、実母 来院頻度 (週 1 回)	
PS	0 ・ ① ・ 2 ・ 3 ・ 4		セルフケア	自立・介助要 () 薬管理: 本人管理・配薬 ()	
感染巣チェック	肛門病変	未評価・無・有 ()		受診: 無・有 ()	
	副鼻腔	既往: 無・有 ()		画像検査: 無・有 (9/10CT)	
	歯科	義歯・智歯・齲歯・歯槽膿漏・口内炎 清掃状態: 良・不良		受診: 無・有 () (当院歯科 9/20 最終受診、治療中)	
妊孕性温存	情報提供: 無・有 () 希望: 無・有 () 希望未定・受診済・その他 () 配偶子保存: 精子・未受精卵・受精卵・卵巣組織 * 保存日 (2024 年 9 月 25 日) 保存施設 (●●施設)				
移植についての説明	2024 年 9 月 5 日		同席者	夫、実母、姉	
IC 内容/質問など	AML、FLT-3ITD 陽性で移植適応あり 移植しないで分子標的薬を使用して治療できる可能性もあるが、移植したほうが治療率は上回る。ただし移植はリスクが高く、合併症が伴う。現在第一寛解期での移植を勧める。 (反応) ・もっと楽観的に考えていました。もし移植する場合は、それまで今の治療を続けるんですか。 夫)・いつまでに決めたほうが良いですか。				
疾患・移植への理解 患者、家族の思い	本人・夫ともに説明に対して適宜質問されながら理解良好。 本人は合併症が生じる可能性を懸念し迷われたが、家族は移植を勧めており、よく相談された結果、長期生存の可能性の高い移植を決断された。				
家族構成・家族背景	同居家族: 夫、長女 (3 歳) 近隣に両親在住				
就労/就学状況	保育士/現在休職 (2024 年 10 月まで有給使用)				
社会資源	傷病手当 (年 月 ~ 年 月まで)、障害年金、特定疾病、小慢、生活保護、()		生計者	本人・家族 (夫)・他 ()	
多職種介入	MSW・緩和ケア・リエゾン・()				
患者 HLA 検査	未・済 (2024 年 8 月 28 日) * 結果添付 支払先 (自施設・検査会社・)				
抗 HLA 抗体検査	未・済 (年 月 日) * 結果添付 支払先 (自施設・検査会社・)				
血縁者候補 1	氏名/ID (記入 有 (きにゅう あり)) (32) 歳 男・女 患者との関係 (姉) HLA 検査 (有) * ドナー情報添付 無 → 理由; 意思なし・健康面 ()・他 () 患者への説明;				
血縁者候補 2	氏名/ID (記入 無 (きにゅう なし)) (35) 歳 男・女 患者との関係 (兄)				

HCTC 施設間連携シート

	HLA 検査;有→ *ドナー情報添付 無→理由;意思なし・健康面(喘息でステロイド吸入治療中)・他() 患者への説明;健康上の理由からドナー不適格であると伝えた
血縁者候補 3	氏名/ID() () 歳 男・女 患者との関係() HLA 検査;有→ *ドナー情報添付 無→理由;意思なし・健康面()・他() 患者への説明;
血縁ドナーに関する追加事項	
骨髄バンク	登録:無・有(2024 年 9 月 1 日) 免除(無)・有・申請中・未聴取 添付:*患者確認検査結果 *最新ステータスレポート *開始ドナー情報 *ドナー確認検査結果
当院でのドナーコーディネート経過	血縁フルマッチドナー候補の同胞 2 名を検索したところ、兄は不適格で姉はハプロであったため、骨髄バンクフルマッチドナーを第一候補にコーディネートを開始した。
療養上の様子	痛みを伴う処置が苦手
注意点や配慮が必要な点(トラブルなど)	感情失禁しやすく、処置や治療方針の説明は時間をかけた関わりが必要
備考	
記載者	氏名: ●● ●● 所属: 看護部 連絡先: 00*****

※すべての項目を記載する必要はありませんので、該当しない項目は空欄もしくは削除してご使用ください。